sysmex

第56期　期末株主通信
2022年4月1日 - 2023年3月31日
証券コード 6869

Be Fine!

株主の皆様とシスメックスをつなぐコミュニケーション誌

特 集
新たな成長戦略、始動
新・長期経営戦略・中期経営計画を策定

…… 5ページ

Together for a better
healthcare journey

新たなステージへ向け、新体制スタート

代表取締役会長
グループCEO
家次 恒

代表取締役社長
浅野 薫

いえつぐ ひさし
【出身地】大阪【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亞医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）に入社。1996年代表取締役社長、2013年代表取締役会長兼社長、2018年代表取締役会長兼社長 CEOを経て、2023年現職に就任。【趣味】読書、スポーツ観戦【信条】「意あらば通ず」

あさの かおる
【出身地】兵庫【略歴】大学院を卒業後、川崎重工業株式会社に入社。その後、1987年東亞医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）に入社し、2009年執行役員 中央研究所所長、2017年取締役 専務執行役員を経て、2023年現職に就任。【趣味】陶芸、将棋【信条】雲外蒼天

過去最高の売上高と営業利益、当期利益*を達成。

ポイント1 円ベースでは全地域・全分野で伸長し、2桁増収

ポイント2 各施策によりコスト高騰の影響を緩和させ、さらに円安効果もあり、増益を達成

ステークホルダーの皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの2023年3月期 通期の業績は円ベースで全地域において伸長し、2桁増収を達成しました。営業利益は原材料費の高騰などによるコスト増加の影響が徐々に緩和したほか、機器の国内生産の継続や、海外展開を順調に進めてきたことにより円安効果を受け、増益となりました。当期利益も、営業利益の増加により増益を達成しました。売上高は前年同期比12.8%増、営業利益は同9.3%増、当期利益は同3.8%増となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比2.2%増、営業利益は同15.8%減となります。

事業別では、ダイアグノスティクス事業の全分野で増収となりました。特に、ヘマトロジー分野*が米州やアジア・パシフィックを中心に大幅伸長したほか、尿、免疫、ライフサイエンス分野なども試薬売上が好調に推移し、2桁増収となりました。メディカルロボット事業は、手術支援ロボットシステムを今期17台導入、累計の症例数は1,300を超えるなど、順調に事業を展開しています。2022年12月には、株式会社メディカロイドが消化器外科および婦人科の保険適用を受けました。シスメックスは、今後市場導入をさらに加速させていきます。

2024年3月期の通期連結業績見通しは、売上高4,600億円、営業利益830億円、当期利益520億円を計画しています。※また、配当につきましては、2円増配の1株につき年間84円を予定しております。

なお、2023年4月より浅野が代表取締役社長に、家次は代表取締役会長グループCEOに就任いたしました。この新体制の下で当社は2033年へ向けた新・長期経営戦略および、2026年3月期を最終年度とする新・中期経営計画を策定し、新たなステージへ向けた取り組みを進めてまいります（5-6ページご参照）。

ステークホルダーの皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※ 想定為替レート：1USドル＝133.0円、1ユーロ＝143.0円、1中国元＝19.2円で算出

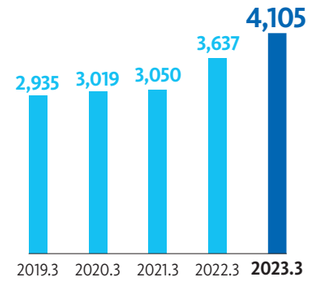
本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

*当期利益：親会社の所有者に帰属する当期利益。

IFRS ※当社グループは2017年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用し、IFRSに準拠して開示しております。
※2022年3月期に、クラウド・コンピューティング契約におけるコンフィギュレーションまたはカスタマイゼーションのコストについて、サービスを受領したときにそのコストを費用として認識する方法に変更しており、遡及処理の内容を反映させた数値で2021年3月期および2022年3月期との比較を行っています。

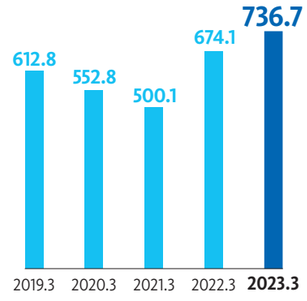
売上高（億円）

前年同期比 **12.8%増**



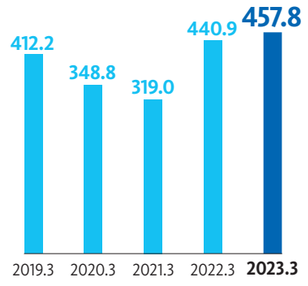
営業利益（億円）

前年同期比 **9.3%増**

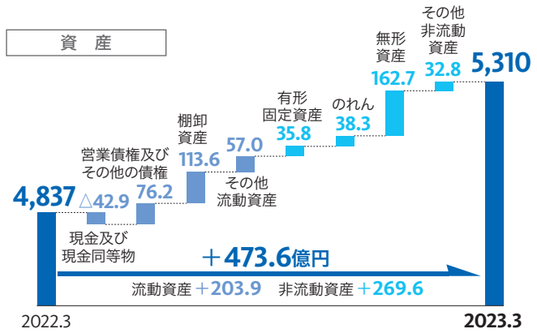


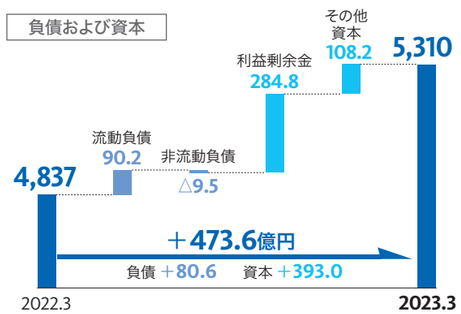
当期利益*（億円）

前年同期比 **3.8%増**



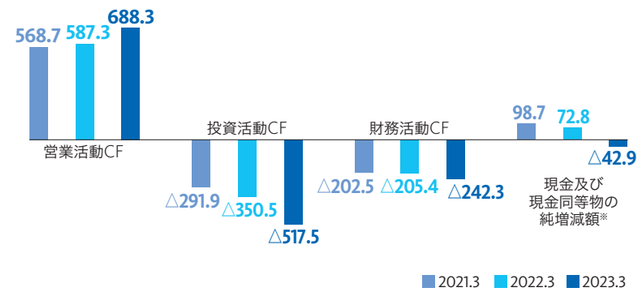
連結財政状態計算書の増減要因（億円）



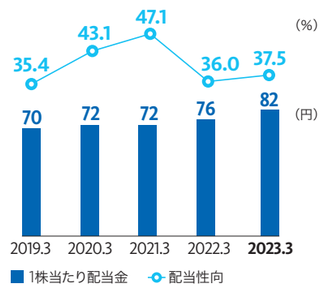


キャッシュ・フローの推移（億円）

※現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。



1株当たり配当金／配当性向



利益配分（配当）に関する考え方について：当社は、安定的な高成長を持続させるための積極的な投資と、収益性の向上に伴う株主の皆様に対する利益還元との適正なバランスを確保することを目指しております。株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向30%を目処に配当を行ってまいります。

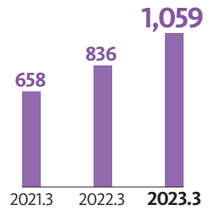
*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

セグメント情報（2023年3月期）

IFRS ※当社グループは2017年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

地域別売上高（億円）

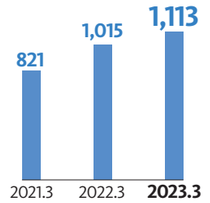
米　州



前年同期比 **26.6%増**　現地通貨ベース **5.2%増**

ブラジルの販売体制強化により中南米が伸長したほか、北米の尿分野におけるアライアンス効果もあり、尿・ヘマトロジー分野の試薬が好調に推移し、増収。

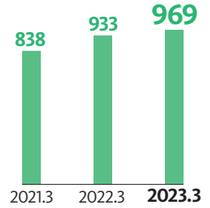
EMEA*



前年同期比 **9.7%増**　現地通貨ベース **1.6%増**

イタリアの大型案件獲得により尿分野の機器が伸長するとともに、トルコやフランスを中心にヘマトロジー分野の試薬が伸長し、増収

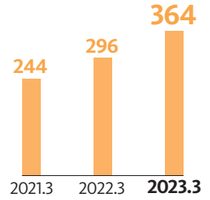
中　国



前年同期比 **3.8%増**　現地通貨ベース **7.6%減**

ロックダウンや政府調達方針の影響を受けるも、検査需要の回復や血液凝固分野を中心とした試薬の伸長により、増収

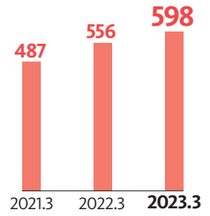
アジア・パシフィック



前年同期比 **23.2%増**

機器設置台数増加によりインドやベトナムにおいてヘマトロジー分野の試薬が好調に推移したほか、尿・免疫分野の試薬が伸長し、全分野で増収

日　本

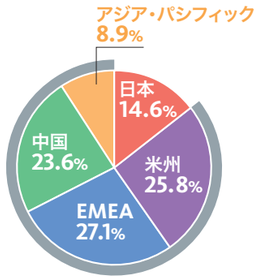


前年同期比 **7.6%増**

新製品の販売が好調なヘマトロジー分野の機器が2桁伸長したことに加え、血液凝固・免疫分野の試薬やメディカルロボット事業が伸長し、増収

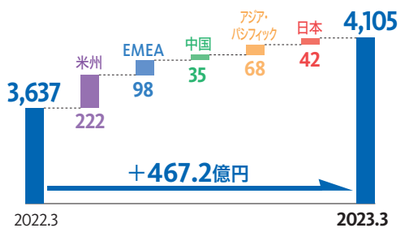
*EMEA：欧州、中東、アフリカ地域。

地域別売上高構成比



海外 **85.4%**

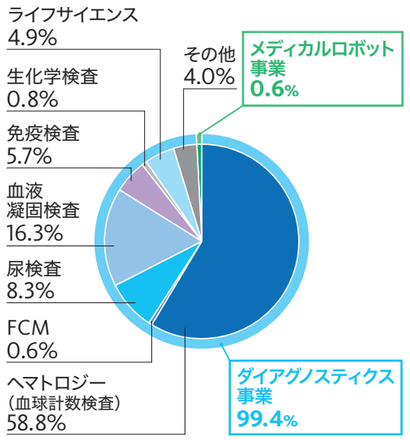
地域別売上高の増減（億円）



■為替レート（円）

	2021.3	2022.3	2023.3
1USドル	106.1	112.4	135.5
1ユーロ	123.7	130.6	141.0
1中国元	15.7	17.5	19.8

事業別売上高構成比



Topics ■トピックス■

アルツハイマー病検査への取り組み

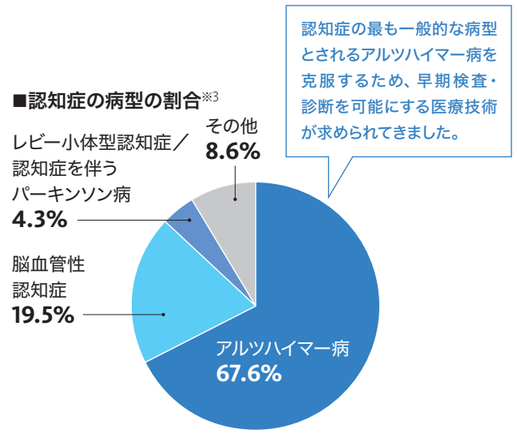
現在、認知症患者数はグローバルで5,500万人以上と言われており、世界的な長寿命化に伴い、2050年にはその患者数が1億3,000万人に増加すると予測されています。※1

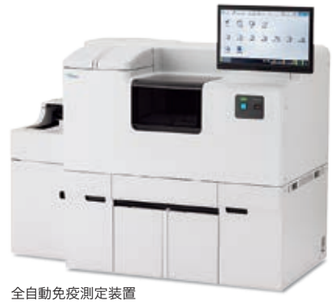
認知症の克服は世界共通の医療課題であり、その治療技術の進展が待ち望まれています。認知症の病型の約60～70%を占めるアルツハイマー病は、アミロイドβ(Aβ)※2と呼ばれるタンパク質が脳に蓄積し、神経細胞に障害を与えることが原因とされています。そのため、脳内Aβの蓄積状態をいかに早く、正確に捉えるかが治療に重要とされてきました。

そのような中、シスメックスは、2022年12月に脳内Aβの蓄積状態の把握を補助する体外診断用医薬品について国内製造販売承認を取得しました。従来のアルツハイマー病の検査方法と異なり、血液検査で実施するため、早期の診断、治療方針の決定への貢献や、患者さんの身体的・精神的・経済的負担の軽減が期待されています。

シスメックスはこの検査法をいち早く世界に広めるべく、米国や欧州などへの市場導入に向けた準備を進めています。

■認知症の病型の割合※3





全自動免疫測定装置

※1：出典 Global status report on the public health response to dementia executive summary (Sep. 2, 2021, World Health Organization)
※2：アルツハイマー病患者の脳組織の病理学的特徴の一つである老人斑の主要構成成分であり、40 個程度のアミノ酸から構成される。
※3：出典 認知症施策の総合的な推進について（厚生労働省老健局、令和元年6月）

取り組み紹介動画のご案内

アルツハイマー病の早期発見・治療を実現するため、新たな検査・診断技術の確立へと全力を注ぐ従業員たちの奮闘と想いを当社ウェブサイトでご紹介しています。ぜひご覧ください。

こちらからご覧いただけます

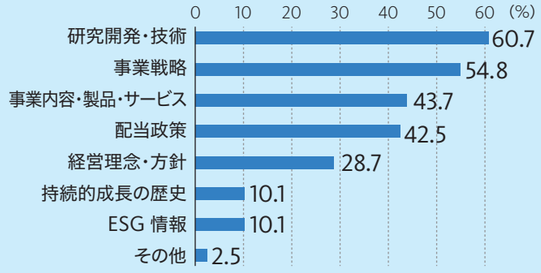
株主様アンケートのご報告

2022年11月発行の株主通信にて実施したアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。ご要望や激励のお言葉などを多数いただき、大きな励みとなりました。株主様からの貴重なご意見・ご要望は今後の経営並びにIR活動に活かしてまいります。

自由記入欄にいただいたご意見・ご感想

- ●アルツハイマー病の検査・診断技術の確立に期待しています。
- ●ヘマトロジー最前線がよかった！
- ●フィギュアスケート選手の活躍を楽しみにしています。

■今後知りたい内容について

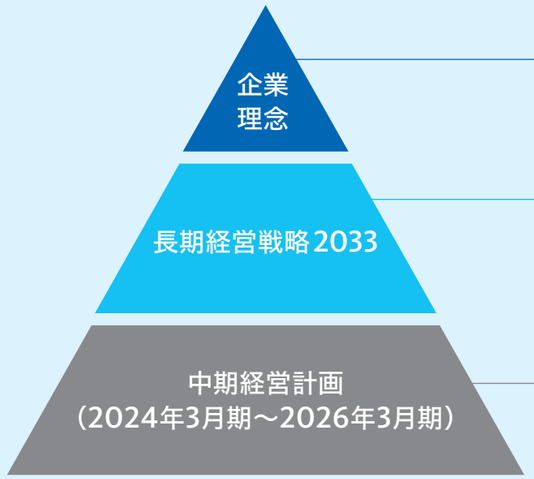


IRウェブサイト更新のご案内
シスメックスの会社説明資料を更新しました。ぜひご覧ください。
当社ウェブサイト > IR情報 > IR資料室 > 個人投資家様向け資料

新たな成長戦略、始動

新・長期経営戦略・中期経営計画を策定

シスメックスは、グループ企業理念「Sysmex Way」のもと、2033年を最終年度とする新たな長期経営戦略を策定しました。その3年間の計画として中期経営計画をスタートさせ、目標と重点課題の達成に向けた施策を推進します。独自のテクノロジーとソリューションを通じて、一人ひとりに最適な医療の実現に貢献していきます。



企業理念
Sysmex Way

長期経営戦略2033
10年後に目指す姿として長期ビジョン「より良いヘルスケアジャーニーを、ともに。」を掲げ、それを実現するための戦略を策定。また、マテリアリティ（優先的に取り組むべき課題）を見直し、戦略設計へ展開しました。

中期経営計画
2023年4月より新たな中期経営計画をスタート。今後3年間の経営目標および取り組むべき重点アクションを設定しました。事業領域の拡大へ向けた取り組みに加え、価値創造の土台となるDX（デジタルトランスフォーメーション）およびサステナビリティ経営の強化を推進します。

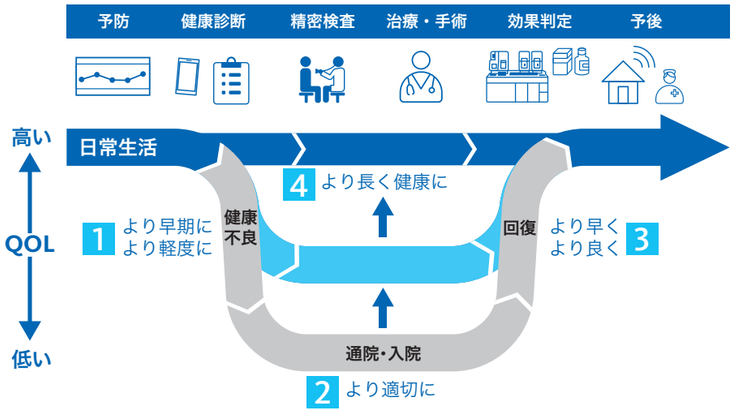
長期経営戦略 2033

長期ビジョン　より良いヘルスケアジャーニーを、ともに。

シスメックスは重点領域として、診断価値の高い検査の開発・提供に取り組んできました。新たな長期経営戦略では、近年のヘルスケアニーズの高まりを受け、従来の検体検査に加え、予防、予後、そして治療領域へ、さらに事業領域を拡大していきます。

また、新たな長期ビジョン「より良いヘルスケアジャーニーを、ともに。」を定め、一人ひとりの生涯にわたるヘルスケアの旅路がより良いものになるよう、検体検査領域でのさらなるイノベーションを創出していきます。また、個別化医療・個別化予防・メディカルロボット事業などの新しい領域へチャレンジし続けることで、新たな価値を提供します。さらに、新たなコーポレートメッセージとして「Together for a better healthcare journey」を制定しました。

■シスメックスが描くヘルスケアジャーニー※



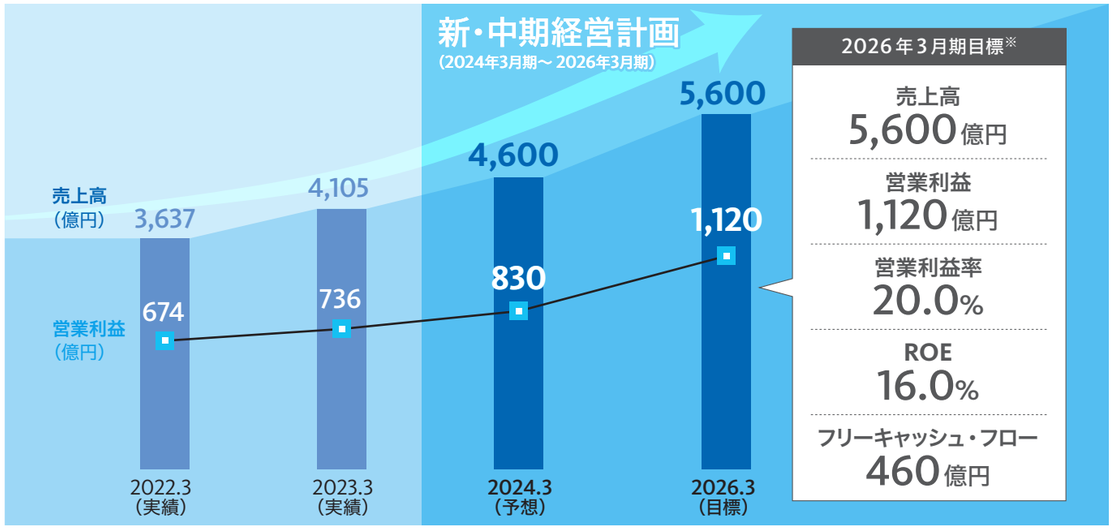
シスメックスの提供価値

1. より早期に、より軽度の段階で病気を発見するための検査や情報を提供
2. 病気になった時、より精緻な診断や個人に最適な治療法を選択できる、検査や情報を提供
3. より早く、より良い状態に回復するためのモニタリング検査や情報を提供
4. より長く健康な生活に貢献するための検査や情報を提供

※人が一生の中（ライフステージ）で、自身のヘルスケアについて経験する各種イベントと、医療機関などを含む対応のプロセスを「旅路」として捉える、シスメックス独自の概念

中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）

事業領域拡大により、経営基盤を強化し、成長をさらに加速



中期経営計画達成に向けたグループ重点アクション

1. ダイアグノスティクス事業領域のイノベーションによる競争力の強化と市場の拡大
2. 個別化医療領域における、遺伝子検査を中心とした事業化の加速
3. 予防・セルフメディケーション領域における新たなビジネスモデル創出
4. 治療領域における、メディカルロボット事業を中心とした事業成長の加速
5. 資源循環型バリューチェーン実現と社会課題解決に向けた変革
6. 人的資本および経営基盤強化を通じた企業価値の向上

※ 新・中期経営計画における想定為替レート：1USドル＝133.0円、1ユーロ＝143.0円、1中国元＝19.2円で算出

会社概要 (2023年3月31日現在)

■商号　シスメックス株式会社
SYSMEX CORPORATION

■設立年月日　1968年2月20日

■資本金　142億8,216万円

■格付け　AA-　(R&I:格付投資情報センター)

■従業員数　10,522名(連結) 3,148名(単独)
＊嘱託・パートタイマーなどを含む

■主な事業内容　臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

■役員 (2023年6月23日現在)

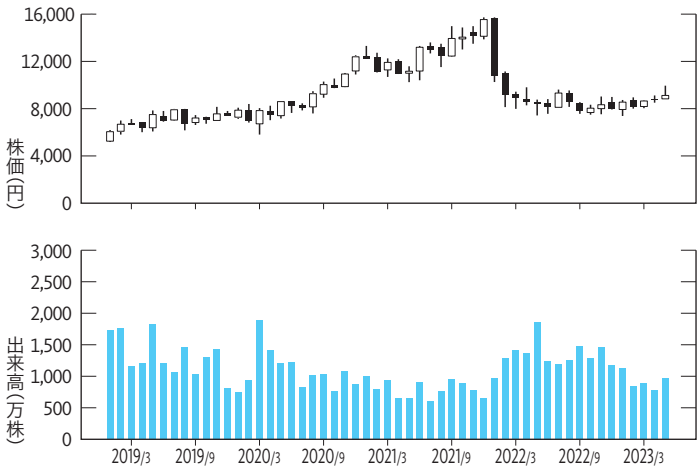
代表取締役会長 グループCEO	家次(いえつぐ)　恒(ひさし)
代表取締役社長	浅野(あさの)　薫(かおる)
取締役 専務執行役員	立花(たちばな)　健治(けんじ) 松井(まつい)　石根(いわね)
取締役 常務執行役員	吉田(よしだ)　智一(ともかず) 小野(おの)　隆(たかし)
社外取締役	髙橋(たかはし)　政代(まさよ) 太田(おおた)　和男(かずお) 福本(ふくもと)　秀和(ひでかず)
取締役(監査等委員)	新牧(あらまき)　智夫(ともお)
社外取締役(監査等委員)	橋本(はしもと)　和正(かずまさ) 岩佐(いわさ)　道秀(みちひで)
上席執行役員	久保田(くぼた)　守(まもる) 飯塚(いいづか)　健介(けんすけ) Frank Buescher(フランク ブッシャー)
執行役員	彭(ポウ)　作輝(サクキ) 金川(かながわ)　晃久(みつひさ) Alain Baverel(アラン バベレル) 渡辺(わたなべ)　玲子(れいこ) 渡辺(わたなべ)　薫(かおる) 長井(ながい)　孝明(たかあき) 内橋(うちはし)　欣也(きんや) Andy Hay(アンディー ヘイ) 松尾(まつお)　直彦(なおひこ)

株式の状況 (2023年3月31日現在)

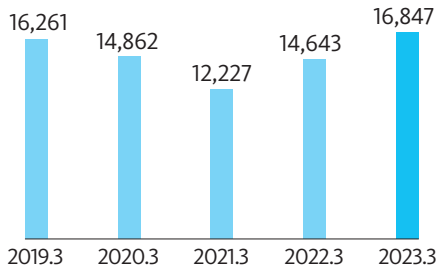
■会社の発行可能株式総数　598,688,000株

■発行済株式総数　209,693,992株

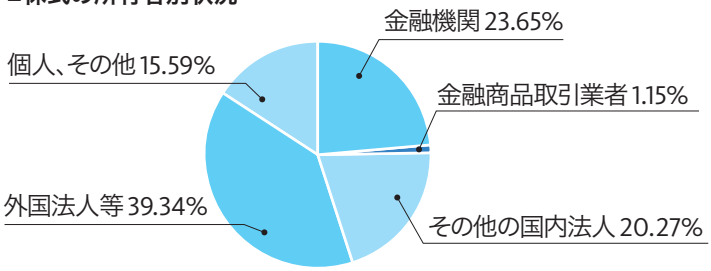
■株価・出来高の推移 (2023年5月31日現在)



■株主数の推移 (人)



■株式の所有者別状況



株主メモ

■事業年度　毎年4月1日から翌年3月31日まで

■定時株主総会　6月

■基準日

定時株主総会	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日

その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

■公告方法
当会社の公告方法は、電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
電子公告掲載ホームページアドレス
www.sysmex.co.jp/ir/stocks_bonds/notice.html

■上場証券取引所　東京証券取引所プライム市場

■証券コード　6869

■単元株式数　100株

■株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

■同連絡先(郵便物送付先・電話照会先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話　0120-094-777(通話料無料)

お知らせ
1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。　2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。　3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

シスメックス株式会社
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 〒651-0073　Tel 078-265-0500　Fax 078-265-0524
www.sysmex.co.jp
〈Twitter〉
https://twitter.com/SysmexJP